

ICAO SARPsの階層構造

通信システムの動作は階層構造を用いて理解される
 電波の質に影響するのは下位の階層のみ
 上位層は送受信される情報内容や情報量に影響
 二次レーダの規格を階層構造を用いて整理する試案を作成中
 電波の質に影響する規格を効率的に探し出す手段を期待
 概ね階層別にANNEX10の章立てがなされているが、一部に階層が混合する部分あり

階層	階層が受け持つ機能	電波の質への影響	ANNEX 10該当部
アプリケーション層 プレゼンテーション層 セッション層 トランスポート層 ネットワーク層	データの意味を活用するシステム機能 データの値を意味づけ プレゼンテーション・エンティティdialogue監理 通信プロセス間のネットワーク伝送手段提供 ネットワーク接続管理手段の提供	通信内容、通信路管理、 通信手順を規定 ＝電波の質とは無関係	記載なし Vol. III Vol. III Vol. III Vol. III+Vol. IVの一部
データリンク層	データリンク接続管理手段の提供	フレーム(データリンクの 通信単位)を規定 ＝信号内容の一部を規定	3.1.1.の一部 3.1.2.3. ～3.1.2.9. 3.1.2.10の一部 3.1.2.11の一部
物理層	ビット列伝送手段を提供	信号の物理的特性を規定 ＝電波の質を直接決定	3.1.1.のほとんど 3.1.2.1., 3.1.2.2., 3.1.2.10のほとんど 3.1.2.11のほとんど

注意: ANNEX.10該当部分の内容を確認中